

門司清淹

■開催主旨

人口の一極集中と少子高齢化の進行により、地域資源の活用や課題解決の重要性が増している。建築都市デザイン分野ではもとより地域を題材とし、その課題の解決に向けた教育・研究・実践がなされてきたが、地の拠点整備事業等の経験を経てその試みは全国各地で豊富化している。そこで各地の COC+ 参加校である 5大学 1高専の合同による地域志向研究の発表会を行い、各地の課題解決に向けた提案・実践について議論することで、手法の共有と相互発展を促したい。

■日 程: 12月8日(土)13:00-18:30 卒業設計および地域プロジェクト発表会

12月9日(日) 9:00-12:30 卒業制作および卒業論文発表講評会

■会 場: 三宜楼 2F 大広間/北九州市門司区清滝 3 丁目 6 - 8

■参加校: 西日本工業大学、摂南大学、奈良女子大学、広島大学

和歌山大学、明石工業高等専門学校

■ゲスト: 浅見雅之(人・まち・住まい研究所代表)

市崎信寛(インアンドエムスクエア設計事務所代表)

今冨佑樹 (PLASTIC ARCHITECTS 共同主宰)

松尾 薫(東京大学特別研究員)

■主催:西日本工業大学 地域連携センター

■お問い合わせ 西日本工業大学建築学科 三笠友洋 tel: 093-563-3444 mail: mikasa@nishitech.ac.jp

■協力:門司路地組合、三宜楼運営協議会

■協賛:北九州市、(公財) 北九州観光コンベンション協会